

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位	担当部署	担当部署からの回答													
						歩道 整備	カラー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置				その他	歩道 整備	カラー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	その他	内容	アドバイザー助言					
大山北小	1	市道	継続	藪下交差点から小島橋までの新郷瀬川沿いの歩道(小島町)	・歩道に設置してあるフェンスの所々が川の方向に斜めに傾いている。 ・フェンスを外側に押し出している枯木や古木が数本あり、歩道下に根が伸び、盛り上がっている場所が数か所ある。 ・フェンス下のアスファルトが崩れていて境目があり、足を踏み外すことがある。 約400名の児童が通学する。	○						○	5	土木管理課	○						○	【土木管理課】 ・フェンスの傾きや枯枝の除去につきましては、実施いたしました。 ・アスファルトの崩れやフェンスとアスファルト間の穴埋めは年度末までに実施する予定です。	今後とも、管理状況の共有を期待します。				
大山北小	2	県道	新規	大山駅東側、名古屋銀行前のスクランブル交差点から郵便局前、警察西のスクランブル交差点まで(天神町・東松本町)	・鳥の群れが、交差点内や北進する歩道上に鳥糞が落ちている。歩行者が、踏まないようによけて通行したとき、車道に出たり、他の歩行者や自転車通行者と接触したりする恐れがある。 ・電線に鳥が群れないように各部署から関係会社に申し入れる。 約120名の児童が通行する。								-	土木管理課								○	【土木管理課】 ・電柱の管理者である中部電力、NTTに対策を過年度に要望し、鳥よけを実施していただいております。未対策箇所においても再度要望を行いました。	今後とも、管理状況の共有を期待します。			
大山北小	3	市道	新規	佐藤歯科の前の交差点(東古券)	・自転車や徒歩で通行する場合、寺内町から県道27号の交差点に入るときや県道27号から西進する場合も石塀が高く見通しが悪い。 ・県道から西進するために右左折するとき車や歩行者の有無が分かるようにする。交差点は、児童が通学路として利用している。									-	防災交通課								○	【防災交通課】 ・原則として反射鏡は自動車同士の衝突防止を目的としています。 ・歩行者、自転車を確認するための反射鏡設置については、道路反射鏡の設置は見送らせていただきますのでご理解ください。	引き続き、安全指導をお願いします。		
大山北小	4	市道	新規	旧藤原商店東側の坂道(内田東・東山下)	・北側から南進する車がかなりのスピードで通行している。 ・児童が安全に登下校できるように対策をしてほしい。 約40名の児童が通学する。										-	土木管理課 防災交通課							○	○	○	【土木管理課】 ・カラー舗装につきまして、各小中学校から多く要望をいただいております。要望箇所より危険度や利用者数を踏まえ優先順位をつけて実施してこととなります。(通学路プログラム掲載) ・外側線の引き直しにつきましては、実施いたしました。  【防災交通課】 ・教頭先生と電話で確認したところ、「通学路 学童に注意」と設置文面も確認取れましたので、次の番号のものを設置済です。 啓発看板：R5-24 設置：9/22 内容：通学路 学童に注意	引き続き、安全指導をお願いします。

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答					内容	アドバイザー助言		
						歩道 整備	カラー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置				そ の 他	歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置			看 板 設 置	そ の 他
大山北小	5	市道	新規	丸山辰ヶ池 (こすもす園の 東側交差点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝の登校時間帯は特に、抜け道として利用する車が多数通行している。特に交差点付近を北から南進する車が多く、「止まれ」の表示がないため、車のスピードが高速である。</li> <li>児童にも車に気をつけるように注意喚起をしている。</li> <li>運転手に児童が通行することを周知できるようにする。約40名の児童が通学する。</li> </ul>						○	○	-	大山警察署 防災交通課					<ul style="list-style-type: none"> <li>【大山警察署】</li> <li>北側の車線は主道路なので一時停止の規制はかけられません。南側に一時停止の規制がかかっています。</li> <li>【防災交通課】</li> <li>啓発看板：R5-30 設置：10/24</li> <li>内容：危険 交差点 左右確認</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。		
大山北小	6	市道	新規	馬堤池南側の交 差点 (北別祖)	<ul style="list-style-type: none"> <li>通勤時間に交通量が多い。児童が交差点を通行し、北進した先の横断歩道まで東側の側道が狭い。</li> <li>運転手に児童が通行していることを周知したい。</li> </ul>							○	-	防災交通課					<ul style="list-style-type: none"> <li>【防災交通課】</li> <li>啓発看板：R5-25.26 設置：9/22</li> <li>内容：通学路 学童に注意</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。		
大山北小	7	市道	新規	内田防災公園西 側の道路、南進 で瓦坂交差点付 近 (大山堀ノ内・ 稲置街道)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「許可車」のみが通行可能な道路であるが、朝夕抜け道として車やバイクが通行している。(7-17時間帯歩行者優先道路)</li> <li>登校時や帰宅後公園に遊びに行く子どもたちが通行していることを周知したい。</li> <li>約80名の児童が通学する。</li> </ul>						○	○	○	-	土木管理課 防災交通課				<ul style="list-style-type: none"> <li>【土木管理課】</li> <li>グリーンベルトの設置に関しては、当該路線は幅員が狭く路肩の確保が困難であることから、グリーンベルトの設置は困難です。</li> <li>【防災交通課】</li> <li>啓発看板：R5-31 設置：10/24</li> <li>内容：7:00~17:00 通学路</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。		
大山南小	1	市道	新規	大山市大字大 山字地藏下3番 地付近	<ul style="list-style-type: none"> <li>急な坂道になっており、信号はなく、登校時には村田機械の出勤時間と重なり、朝・夕はかなりの車が通る。</li> <li>道を挟んだ場所に集合場所がある。横断歩道がないため、子ども見守り隊の方が、こまめに車を止めて、児童を横断させている。</li> <li>令和4年12月、下校後児童が交通事故にあった。</li> <li>朝、児童が登校する時間帯、村田機械工場の多くの車がこの信号のない坂道を通る。中には急いでいる車もあり、スピードが出ていることもある。また、坂が急なため、雨や雪の日には児童が転倒する可能性もある。</li> <li>グリーンベルトゾーンは設定してあるが、車が上がってくる際は、歩道スペースに入り込んでいる。かなり危険なため、地域の子ども見守り隊の他、数名の保護者が朝、安全な場所まで一緒に歩いて安全確保している。</li> <li>横断歩道がないため、道を渡って集合場所へ行くのに、危険である。保護者が数名、集合場所までついてきて、見守っている。</li> </ul>							○	○	-	土木管理課 大山警察署				<ul style="list-style-type: none"> <li>【土木管理課】</li> <li>昨年度末に道路拡幅を実施し、路肩の拡張、交差点部にガードパイプを設置する工事を行いました。周辺の民家との取り合いもあるため、今以上のハード整備は困難です。</li> <li>【大山警察署】</li> <li>両側に歩道がないため、横断歩道は設置できません。児童が安全に待つ場所がないため。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。		

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答								
						歩道 整備	カラー 化	外 側線 設置	横 断歩 道設 置	看 板 設置				その他	歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	その他	内容	アドバイザー助言
大山南小	2	市道	新規	犬山市大字五郎丸字上前田7 (五郎丸子ども未来園前付近の道)	<ul style="list-style-type: none"> <li>五郎丸子ども未来園の前の道(市道五郎丸4号線)が曲がっていて見通しが悪く、通学路を示す看板もない。</li> <li>児童が毎日登下校する道であるが、4号線への抜け道となっているため、スピードを出して通る車が多い。</li> <li>朝、児童が登校する時間帯、多くの車が4号線への抜け道として利用している。車幅も結構あるので、スピードを出している車も多い。速度制限もなく、通学路の看板もない。</li> <li>グリーンベルトのようなカラー舗装もないため、心配である。</li> </ul>		○											<ul style="list-style-type: none"> <li>【犬山警察署】</li> <li>速度の規制については一部区間のみ広い道路であるため、部分的な規制はかけません。</li> <li>道幅の狭い生活道路については必然的に速度をあげることはできません。</li> <li>【土木管理課】</li> <li>カラー舗装につきまして、各小中学校から多く要望をいただいております。要望箇所より危険度や利用者数を踏まえ優先順位をつけて実施していくこととなります。</li> <li>ハンブにつきましては、段差をつけることで発生する騒音問題が懸念されるため設置は困難です。</li> <li>外側線の復旧や区画線での注意喚起を年度末までに実施する予定です。</li> <li>【防災交通課】</li> <li>啓発看板：R5-68.69 設置：12/29</li> <li>内容：危険 学童注意 スピードダウン！！</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。			
大山南小	3	市道	新規	犬山口3号踏切線路沿い	<ul style="list-style-type: none"> <li>線路と道路(歩道)を区別する柵が低く、古い。</li> <li>児童が毎日、登下校する際、電車が通る。万が一、児童の持ち物が風に飛ばされて線路内に入ったり、不審者が児童を襲い、児童が柵の中に誤って入ってしまうほど柵が低く、古びている。犬山駅側の柵は、フェンスで高さもあるが、遮断機より学校側の柵は低くて古い。</li> </ul>													<ul style="list-style-type: none"> <li>【土木管理課】</li> <li>柵を高くするためには、車両の衝突による柵の転倒を防ぐために、全面に車両対応の防護柵を設置する必要があります。現在設置されている防護柵は車両対応のものであり、侵入防止の柵を建てるとなると、既設防護柵の背面(踏切側)に設置する必要がありますが、背面側は名古屋鉄道と犬山市の官民境界であり、設置する場所がありません。また、既設防護柵を道路側へ移設して背の高い柵を背面に設置すると前道路の幅員が狭くなり、交通上の支障が生じます。そのため、柵を高くすることは困難と考えております。</li> </ul>	注意をして利用してください。何があっても線路内に立ち入ることがないようにご指導願います。			
大山南小	4	市道	新規	犬山市大字五郎丸字新田組4番地付近 三叉路	<ul style="list-style-type: none"> <li>市道1号線から市道2号線が交わる箇所が、1号線から来る車には見通しが悪く、児童の姿が見えにくい。</li> <li>児童が登下校する際、1号線から来る車が、見通しが悪く止まらないこともあるため、危険である。特に低学年は背が低く、車からも見にくいいため、心配である。カーブミラーの設置を希望する。</li> </ul>													<ul style="list-style-type: none"> <li>【防災交通課】</li> <li>現地を確認しましたところ、停止線で止まりゆっくり出れば車両を視認出来ると思われれます。</li> <li>原則として反射鏡は自動車同士の衝突防止を目的としています。</li> <li>歩行者、自転車を確認するための反射鏡設置については、道路反射鏡の設置は見送らせていただきますのでご理解ください。</li> <li>なお、交差点があることが分かるように「丁字線」を今年度中に設置します。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。			

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答					アドバイザー助言					
						歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道設置	看板 設置				その他	歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道設置		看板 設置	その他	内容		
大山南小	5	市道	新規	犬山市大字橋爪字巾屋敷6 ホームガス東海の東道	・ホームガス東海、東横の道で橋爪51号線から橋爪中線に出る場所の「止まれ」文字が消えている。 ・児童が登下校する際、よく車が通るが「止まれ」が消えて見にくいいため、登下校時に、止まらない車がある。						○		-	犬山警察署							○	【犬山警察署】 ・5月17日に愛知県警察本部に補修依頼済みです。(1年以内に補修予定)	今後とも、管理状況の共有を期待します。	
城東小	1	市道	継続	城東小学校と城東中学校の間の道北100m地点付近	・朝夕の登下校時間帯は、県道への抜け道として自動車が通行したり、小中学生の送り迎えの車がすれ違うことがある。 ・通過児童532名(令和5年4月) ・道幅が狭いのにスピードを出して通る自動車が、たいへん危険である。 ・集団で歩く児童の存在を知っている車同士なら、スピードを緩めてくれるが、自分のことしか考えていない運転手の場合、スピードを出したまま突っ込んでくる。						○		○	2	土木管理課						○	【土木管理課】 ・多くの利用は学校への送迎車であることから、昨年度に本路線にてドライバーに注意喚起を促すための「通学路注意」を4箇所設置いたしました。 ・イメージハンブについては、長期的な効果があるとは考えにくく、学校側からの保護者へ注意を促す等のソフト対策の実施をお願いします。	引き続き、安全指導をお願いします。	
城東小	2	市道	新規	城東子ども未来園の北側入り口の道路	・朝や帰りの登校時に多くの児童たちが利用している道路であるが、子ども未来園に登園したり迎えの時に車の利用者も多く大変危険な状況である。 ・車がすれ違えないほどの車幅だが、多くの児童達や車が通り、登下校でヒヤッとすることが多い。						○		○	-	土木管理課 防災交通課						○	【土木管理課】 ・カラー舗装につきまして、各小中学校から多く要望をいただいております。要望箇所より危険度や利用者数を踏まえ優先順位をつけて実施していくこととなります。箇所や位置を明確にお示しください。(通学路プログラム掲載)  【防災交通課】 啓発看板：R5-47.48 設置：12/11発注済 内容：スピード落とせ 学童多し 飛出し注意	引き続き、安全指導をお願いします。	
城東小	3	県道	新規	善師野中田県道189号付近	・国道41号の下をくぐるトンネルのコンクリートの継ぎ目から水がたれてくる。(コンクリートの劣化だと思われる) ・水がたれている真下のガードレールの錆がひどい。 ・歩行者、自転車、自動車の通行量の多い場所でのコンクリートの落下の恐れが心配である。 ・さびたガードレールでは、交通事故発生時に、歩行者を守ることができないのではないか。 ・コンクリートがはがれ落ちた形跡がある。							○		-	一宮建設事務所							○	【一宮建設事務所】 ・トンネルの補修については、名古屋国道事務所の管轄となりますので別途要望をしてください。 ・ガードレールの補修工事は完了しました。	今後とも、管理状況の共有を期待します。

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答										
						歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道設置	看板 設置				その他	歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道設置	看板 設置	その他	内容	アドバイザー助言		
城東小	4	県道	継続	富岡ひばりヶ丘 桜橋 県道御嵩犬山線	・県道は善師野から犬山駅方面へ抜ける通勤路である。特に児童の登校時間帯は、非常に多くの自動車が通行する。堤面の踏切を越え、横松橋を渡った車が加速する所である。 ・横断歩道があるが、特に朝の登校時、自動車が止まらない。過去には我慢できなくなった児童が強引に道路を横断し事故も何件か起きている。							○	3	一宮建設事務所 防災交通課							○	○	【一宮建設事務所】 ・大型標識やカラー塗装を施工しており、横断歩道を十分確認できる状態である。交通違反車両の取締りを警察に要請することが効果的と考えます。  【防災交通課】 ・一宮建設事務所へ要望書を提出したところ、矢印板の設置を検討します。高木の伐採を行い視距の確保を行いますと回答を得ました。 啓発看板：R5-59.60 設置：12/22 内容：スピード落とせ 学童多し 飛出し注意	引き続き、安全指導をお願いします。 今後とも、管理状況の共有を期待します。
城東小	5	市道	新規	善師野口平谷2-1 付近の道路	・道路のアスファルトが剥がれている。 ・アスファルトが剥がれているため、つまずいたり、自転車で方向転回を行う際に転倒の恐れがある。	○							-	土木管理課		○							【土木管理課】 ・舗装補修を実施しました。	今後とも、管理状況の共有を期待します。
今井小	1	市道	継続	犬山市今井2丁目 付近(中屋敷地区)	・毎日6名の児童が渡る橋。腐食して危険である。また、雨や雪の日は滑りやすい。 ・橋が腐食しており、壊れてしまうと危険である。また、濡れているときに児童がすべって転倒する恐れもあり危険である。								○	2	学校教育課							○	【学校教育課】 ・昨夏の学校ヒアリング時に教頭先生に確認。令和5年6月末に町内会にて腐食している箇所の溶接を行っています。	管理体制を確立し、維持に努めてください。
今井小	2	市道	継続	犬山市今井1丁目 (今井丸山の交差点より東側)	・令和3年度より、この横断歩道を活用して児童が登校している。それまで4年ほど工事の関係で児童が通らなかった横断歩道であるため、令和3年度に横断歩道の敷き直しをしていただいた。 ・令和3年まで4年ほど工事の関係で児童が通らなかった横断歩道であるため、ドライバーの認識が薄いためか、スピードを出して走る車が多い。		○							1	土木管理課		○						【土木管理課】 ・カラー舗装につきまして、各小中学校から多く要望をいただいております。要望箇所より危険度や利用者数を踏まえ優先順位をつけて実施していくこととなります。(通学路プログラム掲載)	引き続き、安全指導をお願いします。

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答					内容	アドバイザー助言		
						歩道 整備	カラー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置				其 他	歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置			看 板 設 置	其 他
今井小	3	県道	継続	犬山市今井字山神洞12番地	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部、歩道の白線は敷き直していただいたが、そもそも横断歩道がなく、歩道のある側へ渡ることができない。飛び出し注意の看板があるが目につきにくい。</li> <li>県道の交通量が多く、スピードを出して走る車が多いので危険。子どもだけでは横断できない。</li> </ul>				○				3	犬山警察署					<p>【犬山警察署】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>勾配があり、見通しが悪いため、横断歩道の設置はできません。児童の家族に面接して説明済み。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。		
今井小	4	市道	継続	犬山市今井3丁目(今井駐在所へ伸びる道路)	<ul style="list-style-type: none"> <li>アスファルトが劣化し、かなりでこぼこ道となっている。地元からの要望も出ている。市からの回答としては、今年度中に直していただけるとのこと。</li> <li>児童の大半がこの道路を通るため、躓いたり転んだりしたときに危険。</li> </ul>	○							4	土木管理課	○				<p>【土木管理課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度3月に舗装の打ち換えを実施しました。</li> </ul>	今後とも、管理状況の共有を期待します。		
今井小	5	県道	新規	犬山市今井3丁目(駐在所前の横断歩道)	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝の交通量が多い。スピードを出している車が多い、特に尾張パークウェイが閉鎖されると大混雑になる。</li> <li>もともと歩道が狭く、横断歩道を渡った後も児童が歩くすれすれの位置を車が行き交うので危険である。</li> </ul>						○		-	一宮建設事務所	○			<p>【一宮建設事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グリーンベルトの塗り直しについては、現地調査し、優先順位をつけ随時対応していきます。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。			
栗栖小	1	県市道	継続	犬山市大字栗栖字草野地内	<ul style="list-style-type: none"> <li>県道栗栖大山線から市道へと続く箇所であり、栗栖区内に於いては、朝夕の交通量の多い道路である。一部が上地区から通う通学路になっており、下校後も児童がよく利用する道路である。</li> <li>また、接続する市道の白線も消えかかっている。</li> <li>一年生及び低学年児童が県道西側を登下校時、市道西側を登校時に通行し、道路を横断して東行きの市道へと入っていくが、横断歩道が設置されていない。</li> <li>地域住民、保護者からの横断歩道新設要望が出されている。</li> </ul>						○	○		1	土木管理課 防災交通課 犬山警察署		○	○	<p>【土木管理課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度中に白線の引き直しは実施いたしません。</li> </ul> <p>【防災交通課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度中に施工予定です。</li> </ul> <p>【犬山警察署】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北側道路の幅が2.9mと狭く、3.5m以上の幅がなければ横断歩道は設置できません。歩道や待避場所もないため、横断する時は必ず止まって安全確認するように指導をお願いします。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。		

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答								
						歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道設置	看板 設置				その他	歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道設置	看板 設置	その他	内容	アドバイザー助言
栗栖小	2	県道	継続	犬山市大字継鹿尾 (不老閣付近～氷室交差点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的な要望であり、毎年対応をいただいている箇所である。緩やかなカーブのうえ道路が狭くなっており、路側帯が十分確保できないので、中学生の登下校時はもちろん、小学生を含む栗栖区の人々にとっても通行が大変危険である。</li> <li>・雨天時には、川側に大きな水たまりができ、中央線を越える車もあり、歩行者、自転車にとって危険を感じる。</li> <li>・栗栖側から氷室交差点間に、多くの樹木が道路に張り出しているため、台風や強風時に、倒木等があると、通行ができなくなる恐れがある。</li> <li>・寂光院へ向かう道路との合流地点であり、高低差もある場所であるため、道幅が狭く、歩行者や自転車の通行には危険が伴う。</li> <li>・排水用にコンクリートに切れ目はあるものの、大きな水たまりができる場所があり、そこに排水用の切れ目がない。北行の車線に大きく水たまりができるため、自転車、歩行者は山沿いの通行を余儀なくされるが、路側の除草、整備がなされておらず、車道を通りせざるを得ない状況にある。また、水たまりの影響で、車両が車線を越えて中央付近を走行することがあり、事故の危険性が非常に高い。</li> </ul>	○						○	2	一宮建設事務所					<p>【一宮建設事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、継続して樹木の剪定・伐採を行っていきます。</li> <li>・また、水たまり対策として路肩の除草や土砂の撤去も同時に行っていきます。</li> </ul>	今後とも、管理状況の共有を期待します。		
栗栖小	3	県道	継続	犬山市大字犬山 字北白山平 (県道栗栖犬山線)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的な要望であり、卒業した中学生が通学路として利用し、栗栖区民や保護者からも毎年、強く要望の出ている箇所です。</li> <li>・現在、大型自動車の規制をいただいているが、交通量の多さは変わらず、歩行者や自転車での通行が危険。</li> <li>・氷室交差点から犬山遊園駅までの区間に、歩道がなかったり、道幅が大変狭くカーブになっていたりする危険箇所があり、通行が大変危険な箇所である。</li> <li>・山側の路側に落ち葉や土が溜まり、草木も生えており、通行の妨げとなっている。</li> <li>・山側上部も防護ネットに樹木が相当量絡まっており、台風等があった際、危険を感じる。</li> </ul>	○	○					○	3	一宮建設事務所 犬山警察署				<p>【一宮建設事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該路線については、地元栗栖地区からも要望があり、過年度に概略検討した結果、改修要望区間は木曽川に係る厳しい自然条件や名古屋市及び愛知県庁企業庁の取水施設が支障となるなどの要因により、現道を生かしながらの張り出し歩道の整備は厳しい状況です。</li> </ul> <p>【犬山警察署】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通量が多く、氷室交差点や犬山遊園駅の踏切に渋滞が及ぶ。氷室交差点と近いため信号の設置はできません。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いいたします。 今後とも、管理状況の共有を期待します。			

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答								
						歩道 整備	カラー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置				その他	歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	その他	内容	アドバイザー助言
栗栖小	4	市道	新規	犬山市大字栗栖 字草野地内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県道栗栖犬山線に接続する市道であり、上地区の通学路になっている。道路幅がやや狭い道路であるが、北行き、南行きの車両の通行があり、道路角内側宅地に、駐車車両があると視認性が非常に悪い。</li> <li>・トラックの通行や、道を間違えて進入してきた車両が折り返す際、速度超過で通行することが多々ある。視認性も宅地の車両の有無により左右される。</li> </ul>						○	-	防災交通課							<ul style="list-style-type: none"> <li>【防災交通課】</li> <li>・現地を確認したところ、見通しは悪くない為、反射鏡の設置は見送らせていただきます。</li> <li>・また、原則として反射鏡は自動車同士の衝突防止を目的としています。</li> <li>・歩行者、自転車を確認するための反射鏡設置については、道路反射鏡の設置は見送らせていただきますのでご理解ください。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。	
栗栖小	5	県道	継続	犬山市大字栗栖 字草野地内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度に木曾川岸の竹林伐採の工事が行われた。これまでは、竹と樹木が生け垣ようになっていたが、伐採により、道路と川岸を隔てるものがなくなった。道路と川岸には高低差がある。</li> <li>・高低差がある地点であることや道路が緩やかにカーブしている地点でもあり、転落事故の危険性があると考ええる。</li> </ul>						○	4	一宮建設事務所							<ul style="list-style-type: none"> <li>【一宮建設事務所】</li> <li>・道路の反対側にある歩道を通りやすいよう指導をお願いします。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。	
羽黒小	1	市道	新規	県営住宅3棟側 の横断歩道 富岡荒井線×五 条川「みどり 橋」前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横断を待機できる道はあるが狭く、朝は通勤者が多くスピードも出している。中にはマナーの悪い車もあり、危険を感じる場合がある。</li> <li>・交通安全の指導をしているが、横断待ちをしている児童らに車が接触することも考えられ、危険である。</li> </ul>	○					○	○	-	土木管理課 防災交通課 犬山警察署				○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>【土木管理課】</li> <li>・車道と歩道の間に、歩道からはみ出し防止のため、交差点から5m程度防護柵の設置を年度末までに設置いたします。</li> <li>【防災交通課】</li> <li>啓発看板については、羽黒4区の1の土木要望にて設置済(R5-12.13) 設置：9/20</li> <li>内容：R5-12「あぶない 通学路 学童横断注意」</li> <li>R5-13「自動車・二輪車 通行禁止です」</li> <li>【犬山警察署】</li> <li>・40kmの速度規制を8月に実施済みです。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。	
羽黒小	2	県道	新規	二日町公民館前 192号草井羽 黒線の二日町公 民館前横断歩道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横断あるが信号はない。交通量は比較的多く、スピードも出しているため、危険を感じる場合がある。</li> <li>・公民館が通学の集合場所であり、通学児童と車が接触することも考えられ、危険である。</li> </ul>	○	○				○	-	一宮建設事務所 犬山警察署		○			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>【一宮建設事務所】</li> <li>・市道から公民館へ向かう際に県道を横断しているかと思いますが、当該道路において歩道の拡幅は現在計画しておらず、他に優先すべき箇所がある中、交通量や危険度などを踏まえても新規事業化は大変困難です。</li> <li>【犬山警察署】</li> <li>・30kmの速度規制道路。横断歩道の塗りなおしを実施します。6月20日に愛知県警察本部へ補修依頼。(1年以内に実施予定)</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。		



# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答										
						歩道 整備	カラー 化	外 側線 設置	横 断歩 道設 置	看 板設 置				その他	歩道 整備	カラー 化	外 側線 設置	横 断歩 道設 置	看 板設 置	その他	内容	アドバイザー助言		
羽黒小	3	市道	新規	八幡東から九左エ門通りにかけての住宅路 名鉄小牧線の東側沿いの住宅道路	・狭い道路だが、抜け道として使う車があり、スピードも出しているため、危険を感じる場合がある。 ・狭い道路なため、通学児童と車が接触することも考えられ、危険である。									-	防災交通課 大山警察署								【防災交通課】 ・現地を確認したところ、停止指導線、丁字線、十字線を令和6年3月末までに設置予定です。 啓発看板：R5-40 設置：11/21 内容：危険 通学路につき スピード落とせ！！ 【大山警察署】 ・道幅が極めて狭いため、取り締まり強化を行う予定です。通行車両が多いのは駅の前に通じている道であり地域住民が主に利用していることが予想されます。	引き続き、安全指導をお願いします。
羽黒小	4	市道	新規	八幡(羽黒新田)の羽黒小体育館に入る住宅路	・一般利用者以外にも、羽黒児童クラブの送迎者や業者の車が入る。徐行せずに進入したり、直線でスピードを出していたりして、危険を感じる場合がある。 ・徐行標識、一時停止の設置など。旧41号線からの進入になるので、南側から来る車は、対向車の切れ目に右折進入するので、加速しがち。									-	防災交通課 大山警察署								【防災交通課】 ・啓発看板について、県道歩道に設置されている電柱に設置してはどうかと提案を行いました。設置すると車道に出る際左側が見えにくくなる可能性があるため市から指摘をもらい、検討した結果、今年度の設置は見送りとすると連絡あり。(R5.9.21 教頭先生から電話あり) 【大山警察署】 ・行き止まりの道であり、小学校の保護者や関係者が利用していると思われる。規制をかけることはできません。	引き続き、安全指導をお願いします。
羽黒小	5	市道	新規	風町から古市場を越えて、最初の道を右折した道路	・ブロック塀や高い垣根に囲まれ、車の死角が多い。グリーンベルトもないので心配である。 ・死角が多いことで、交通、防犯面で心配がある。通学路であることわかりやすく通行利用者に伝えたい。									-	防災交通課 都市計画課								【防災交通課】 ・現地を確認したところ、写真にあるような生垣はなくなっており、家の建替えにより生垣が撤去されているため見通しは良くなっている。反射鏡の設置は、見送りさせていただきます。ご理解のほどよろしく願いいたします。 【都市計画課】 ・危険度が高いブロック塀については、申し出てください。	引き続き、安全指導をお願いします。
楽田小	1	市道	継続	大山市城山(楽田小正門前)	・「抜け道として車が通行していること」と「近隣高校生の通学の時間」と、本校の児童の登校の時間が重なっていて、大変危険な状態である。注意喚起の案内も少なく、運転手の危険であるという意識も低い。 ・この場合の危険性を、通行者(自転車・自動車)に周知する必要がある。									1	土木管理課 防災交通課								【土木管理課】 ・計画的にカラー舗装を実施できるよう検討しています。(通学路プログラム掲載) 【防災交通課】 啓発看板：R5-27 設置：11/2 内容：通学路 学童に注意	引き続き、安全指導をお願いします。

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答								
						歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道設置	看板 設置				その他	歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道設置	看板 設置	その他	内容	アドバイザー助言
薬田小	2	市道	継続	犬山市二宮	・交通量が非常に多く、スピードも出ている車が多い。歩道を通っていても大変危険である。横断歩道も止まらない車も多い。 ・抜け道として利用しているドライバーに、この場所の危険性を周知する必要がある。		○						2	土木管理課							【土木管理課】 ・カラー舗装につきまして、各小中学校から多く要望をいただいております。要望箇所より危険度や利用者数を踏まえ優先順位をつけて実施して頂くこととなります。(通学路プログラム掲載)	引き続き、安全指導をお願いします。
薬田小	3	市道	継続	犬山市宇山崎 (薬師前交差点)	・交通量が非常に多く、スピードも出ている車が多い。歩道を通っていても大変危険である。横断歩道で止まらない車が多い。 ・抜け道として利用しているドライバーに、この場所の危険性を周知する必要がある。また、物理的に児童を守る仕組みが必要であろう。		○				○		3	土木管理課							【土木管理課】 ・カラー舗装につきまして、各小中学校から多く要望をいただいております。要望箇所より危険度や利用者数を踏まえ優先順位をつけて実施して頂くこととなります。 ・ガードレールにつきましては昨年度実施いたしました。	引き続き、安全指導をお願いします。
薬田小	4	市道	継続	犬山市字的場 (東洋ファイン前 五叉路)	・児童の登校時間帯に、通勤の抜け道とし通行する車両が多い。児童約130名がこの交差点を通過するが、特に、東洋ファイン南から登校する児童は、どの方向から来る車両の確認もしづらい。さらに、北西側から来る車両が、一気に停止線まで進入してくる。また、角の家の建て替えにより、視界が悪くなった。 ・児童は、車両の切れ目が分かりづらいため横断しにくい。PTA委員や地区の交通当番が立てる日は、誘導していただいているが、児童だけで通行している場合は大変危険である。マナー改善が必要である。		○				○		4	土木管理課 防災交通課							【土木管理課】 ・カラー舗装につきまして、各小中学校から多く要望をいただいております。要望箇所より危険度や利用者数を踏まえ優先順位をつけて実施して頂くこととなります。(通学路プログラム掲載) ・今年度は、外側線、注意喚起のための「学童注意」、ゼブラゾーンの引き直しを実施しました。  【防災交通課】 啓発看板：R5-28.29 設置：11/2 内容：R5-28「通学路 学童に注意」 R5-29「この先 学童横断に注意」	引き続き、安全指導をお願いします。
薬田小	5	市道	継続	犬山市東北野	・交通量が多い。 ・抜け道として利用しているドライバーに、この場所の危険性を周知する必要がある。		○						5	土木管理課							【土木管理課】 ・カラー舗装につきまして、各小中学校から多く要望をいただいております。要望箇所より危険度や利用者数を踏まえ優先順位をつけて実施して頂くこととなります。(通学路プログラム掲載)	引き続き、安全指導をお願いします。

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答								
						歩道 整備	カラー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置				その他	歩道 整備	カラー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	その他	内容	アドバイザー助言
池野小	1	県道	継続	県道多治見犬山線の字裏山付近から池野の信号までの歩道	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩道脇の草が伸び、盛夏には歩道の半分以上を覆っている。</li> <li>全校児童が利用する道路である。</li> <li>歩道脇の草が伸び、盛夏時には歩道の半分以上を覆い、通行しにくい。児童はトラックがかなりのスピードで多く通る道路側に寄ることになり、非常に危険である。雨の日にはトラックの水飛沫を浴びてしまう児童もいる。</li> <li>毎年1回は除草してもらっているのが、それでは危険が回避できていない。</li> <li>94名の児童が利用。</li> </ul>							○	1	一宮建設事務所							<p>【一宮建設事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>予算の範囲内での対応になっております。ご理解ご協力をお願いします。</li> </ul>	今後とも、管理状況の共有を期待します。
池野小	2	市道	新規	富士の点滅信号から県道多治見犬山線にいたる道の歩道	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩道用の白線はあるが、非常にせまく一人一人歩けない部分がある。また、白線上にポールが立っている部分も一部あるが、ほんの一部である。</li> <li>歩道に山からの草や竹が伸びてはみ出している部分がある。季節によって、歩道がふさがれて機能していないときがある。</li> <li>狭い道ではあるが、車の往来はかなりあるので、きちんとした歩道がないと非常に危険である。また、草が伸びていると、子どもたちは車道にとびだして通行していくことになり、夏を中心に、除草が必要である。</li> <li>90名の児童が利用。</li> </ul>	○	○						-	土木管理課	○	○				<p>【土木管理課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歩道設置に関しては、市所有地内では不可能であり、用地買収が必要となりますので実施は困難です。</li> <li>本路線においては昨年度グリーンベルトの設置、交差点部の注意喚起カラー舗装を実施し、安全対策を実施いたしました。</li> <li>道路外からの草や竹のはみ出しにつきましては、各土地所有者に除去を依頼しています。</li> <li>また、道路利用に支障がある場合には、市で部分的な除去を行っています。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。 「交通の方法に関する教則」では、「歩道も幅の十分な路側帯もない道路では、歩行者は道路の右端を通らなければなりません。しかし、右端を通ると横断を繰り返すことになってかえって危険な場合などは左端を通ることができます。」という内容もあります。現地に即したご対応をお願いします。	
池野小	3	県道	継続	字秋下池野小学校正門・交差点付近	<ul style="list-style-type: none"> <li>7年前、白線引き直しと路側の青線導入が行われた。しかし、南からの右折大型車を中心に、白線内へのはみ出しは続いていて、歩行者にとって危険な状態は改善されていない。道路の拡幅が最善策であるが、とりあえず運転者への注意喚起が高まるような対策が必要である。すでに白線と青線は消えかかっている。</li> <li>本校の全児童が通る重要箇所だが、車両の突っ込み等の不安が解消されていない。運転者が減速し右折のはみ出しをしないような対策が必要である。</li> <li>88名が利用。</li> </ul>	○	○							2	一宮建設事務所	○					<p>【一宮建設事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度より多治見側から道路拡幅による歩道設置事業に着手しており、順次進めています。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年要望順位	担当部署	担当部署からの回答									
						歩道整備	カラー化	外側線設置	横断歩道設置	看板設置				その他	歩道整備	カラー化	外側線設置	横断歩道設置	看板設置	その他	内容	アドバイザー助言	
東小	1	市道	新規	前原字向屋敷95 通称：三段坂	<ul style="list-style-type: none"> <li>「止まれ」ならびに白線が薄くなり、舗装面の傷みもある。</li> <li>保護者や児童から踏くことがあるという意見も届いている。特に、冬季が心配である。急坂ということもあり、安全確保という観点から早期に舗装整備をお願いしたい。</li> <li>児童約60名が通学する。</li> </ul>	○	○						-	土木管理課 犬山警察署	○						<ul style="list-style-type: none"> <li>【土木管理課】</li> <li>・下水道工事に併せて段差箇所の補修を行っていきます。</li> <li>【犬山警察署】</li> <li>・道路の真ん中にポールが設置されており車は通行できない状況で、止まれ文字の補修はできない。</li> </ul>	今後とも、管理状況の共有を期待します。	
東小	2	県道	新規	県道長洞犬山線 ふなびきクリ ニック東側押し ボタン信号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南側道路の「止まれ」と▽の表示、横断歩道が薄くなっており、路面も轍でガタガタで傷んでいる。</li> <li>・轍で児童が躓きやすく、雨天では大きな水たまりができる。雨天の日は車両が通行するたびに水たまりの水をはねるため通学する児童に水がかかる。</li> <li>・横断歩道は約20名が通過する。横断歩道南側は約100名が通学する。</li> </ul>	○	○	○					-	犬山警察署		○					<ul style="list-style-type: none"> <li>【犬山警察署】</li> <li>・一時停止線の補修。5月30日愛知県警察本部に補修依頼。(一年以内に実施予定)</li> <li>・横断歩道については塗り直しの必要はないと考えています。</li> </ul>	今後とも、管理状況の共有を期待します。	
東小	3	市道	新規	羽黒安戸西 犬山市立東小学校 東側道路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路の標識が劣化しており認識できない。道路沿いの2箇所ともに劣化が激しい。</li> <li>・通学路の標識が劣化しており認識ができず、啓発できない。</li> </ul>					○			-	防災交通課			○				<ul style="list-style-type: none"> <li>【防災交通課】</li> <li>・要望をいただきました通学路標識は、現在新設設置、移設、修繕等を行っておりません。</li> <li>従って、修繕等の要望をいただいたタイミングで撤去しているのが現状です。</li> <li>・校門近くの通学路標識を撤去させていただき、すぐ近くの電柱に通学路と記載のある簡易看板を設置、ポール付近の学校敷地内ネットフェンスに1枚設置させていただきました。(教頭先生と現場立会しご了解済み)</li> </ul>	今後とも、管理状況の共有を期待します。	
東小	4	市道	新規	羽黒字水井戸 富士橋の信号から 新郷瀬川沿いの 歩道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路面の舗装が傷んでおり、大きな水たまりとなる。また、隣接する空き地から砂が流れ込んで泥が溜まっている。</li> <li>・舗装が悪いため躓き、転倒が心配である。また、雨天時には大きな水たまりができ、通行の障害となる。</li> <li>・児童約100名が通学する。</li> </ul>	○								-	土木管理課			○				<ul style="list-style-type: none"> <li>【土木管理課】</li> <li>・泥の撤去は年度末までに行います。</li> <li>・舗装面に関しては、歩道上に大きな亀裂等はないため、経過観察とします。</li> <li>・水溜りに関しては、道路の水を川側に流すことができない、河川堤防内であることから側溝が設置できないこともあり、道路上に水溜りができる箇所となっていますが、排水対策を行うことは困難です。</li> </ul>	今後とも、管理状況の共有を期待します。

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答					内容	アドバイザー助言		
						歩道 整備	カラー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置				その他	歩道 整備	カラー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置			看 板 設 置	その他
大山西小	1	県道	新規	上野橋交差点	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場は、変形五叉路になっており、児童は東西の横断歩道を渡っているが、信号がないので交通指導員やPTAの交通当番に立ち会いを依頼し、誘導してもらっている。</li> <li>通学と通勤の時間帯が重なり、交通量が多い。東洋紡へ通勤するために、児童が横断歩道を渡りきる前に強引に右左折してくる車両がいたり、住宅街から県道64号線に入るために、車両が横断歩道上に一旦停止していたりして、大変危険を感じる。</li> <li>85名の児童が登校している。</li> </ul>						○	-	大山警察署					○	<b>【大山警察署】</b> ・変形5差路を信号機で整理することはできません。	引き続き、安全指導をお願いします。		
大山西小	2	県道	新規	ほっともっと大山上野店の西側歩道(上野前川田)	<ul style="list-style-type: none"> <li>雨天時、冠水することが多く、上野住宅方面から登校する児童が水たまりの中を歩いている。</li> <li>雨天時、児童は毎回足もとが不安定な水たまりの中を歩くことになる。傘をさし、見通しの悪い雨降りの登下校で、足もとを気にして周りの様子が見えなくなるのは危険である。</li> <li>58名の児童が登校している。</li> </ul>	○					○	-	一宮建設事務所					○	<b>【一宮建設事務所】</b> ・排水状況の改善について、関係機関と調整を図り、対応策を検討します。	今後とも、管理状況の共有を期待します。		
大山西小	3	市道	新規	木津公民館近くの交差点(木津字北ノ畑)	<ul style="list-style-type: none"> <li>県道183号から東洋紡への通勤に使われる道路のため、通勤時間帯は交通量が多い。</li> <li>交差点に横断歩道はあるが、その角に住宅が建つため車両からの視界が悪くなる。</li> <li>29名の児童が登校している。</li> </ul>						○	-	防災交通課					○	<b>【防災交通課】</b> 啓発看板：R5-41 設置：11/20 内容：あぶない 通学路 学童横断 注意	引き続き、安全指導をお願いします。		
大山西小	4	市道	新規	吉野神社から東進し、車道に入る交差点付近(犬山字西古券)	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉野神社を集合場所としている児童が、車道を横断して歩道に出る付近の交差点に横断歩道がない。</li> <li>車や自転車にとっては、車道に挟まれた歩道に出るために、そこを児童が横切ることが想定しづらい。</li> <li>13名の児童が登校している。</li> </ul>						○	-	防災交通課					○	<b>【防災交通課】</b> 啓発看板：R5-42 設置：11/20 内容：この先通学路 学童に注意	引き続き、安全指導をお願いします。		

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答													
						歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道設置	看板 設置				その他	歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道設置	看板 設置	その他	内容	アドバイザー助言					
大山西小	5	県道	新規	ビューパレス犬山付近の県道183号の歩道(木津字宮前)	雨天時、歩道の幅いっばいに3mぐらいの大きな水たまりができる。 ・冠水すると、児童は足もとが不安定な水たまりの中を歩くことになる。水たまりを避けるために、歩道から県道183号線にはみ出て登下校するのは危険である。 3名の児童が登校している。	○							-	一宮建設事務所						○	【一宮建設事務所】 ・路肩部の土砂を撤去し、水たまり解消を行いました。	今後とも、管理状況の共有を期待します。					
大山中	1	県道	継続	四日市交差点付近	・『北小校区・栗栖小校区生徒の通学路』約100名利用(含自転車通学) 交差点から南1kmのところにある跨線橋が数年前に完成したことで、通勤時間帯での自動車の交通量が多くなった。また観光客の増加で、通行量も年々増加する傾向にある。それに伴って、横断歩行者や自転車との接触事故の危険性が増している。 ・特に、朝の通勤時間帯で、堤防道路の木曾川下流部(西)から右折のために交差点に入ろうとする自動車が渋滞し、右折専用信号がないために、強引に右折したり、信号がすでに赤にもかかわらず無視して右折を試みたりする自動車が多い。横断歩道の通行人に接触する(接触しそうになる)事案も起きる可能性が高い(危険を促す標識などのサインはない)。また、南から交差点を右折して東に向かおうとする自動車についても、上記と同じような状況が見られ大変危険である(平成29年度・看板設置)。さらに、北から交差点を右折して西に向かおうとする自動車も増加傾向にあり、注意を呼びかける手立てが必要である。							○	○	○	1	大山警察署 防災交通課					○	○	【防災交通課】 啓発看板：R5-49 設置：12/19 内容：右折時 学童横断注意  【大山警察署】 ・東側の西行き車線の右折レーンを整備するための十分なスペースがなく、右折分離信号を設置することはできません。 ・また、南行きの車の交通量が特に多く信号を改良して南北道路に負荷をかけると渋滞を起こしてしまう。 ・交通量が多く危険な交差点なので東西の横断はやめて一本南側の大山西小学校北交差点で東西の横断して登下校することをお願いします。	引き続き、安全指導をお願いします。			
大山中	2	市道	継続	北笠屋交差点付近	・『東専正寺、西専正寺、第一桜ヶ丘等、通学路』約100名利用(含自転車通学)朝、夕の登下校時間帯は、通勤車両が非常に多い。グリーンベルトが敷設されているが、南北の道路は道幅が狭く、自動車、バイク、自転車、歩行者が混在し、接触しそうな場面もあり、人身事故につながる危険性が高い。また、交差点が変則的な形であり、左折車、右折車、横断車が混在するため、渋滞も起こっている。また、既設の各種ラインも消えかかっているところがある。 ・左折車、右折車、横断車が混在し、右折信号もないため、渋滞する。右折車が強引に右折するときもあるため、危険である。また、自転車や歩行者の通行を妨げる自動車もある。白ライン、横断歩道が消えかかっているところがある。交差点南北の道路は、道幅がやや狭く、危険である。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	大山警察署 土木管理課 防災交通課						○	○	○	○	【大山警察署】 ・横断歩道の補修は済み。 ・右折信号の設置は道幅が狭く右折レーンを整備することができないの設置できません。  【土木管理課】 ・外側線の引き直しにつきましては昨年度末に実施いたしました。 ・カラー舗装の塗り直しにつきましては、新規要望が各小中学校から多数要望いただいていることから、早期の実施は困難です。  【防災交通課】 啓発看板：R5-50 設置：12/19 内容：学童横断注意	引き続き、安全指導をお願いします。

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答								
						歩道 整備	カラー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置				その他	歩道 整備	カラー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	その他	内容	アドバイザー助言
大山中	3	市道	継続	安田商店前交差点付近～万願寺西押しボタン信号	<ul style="list-style-type: none"> <li>『橋爪・五郎丸地区、通学路』約60名利用(含自転車通学)朝、夕の登下校時間帯は、村田機械社員をはじめ通動車両が非常に多い。片側の一部グリーンベルトが敷設されたものの、反対側は道幅の狭い箇所もあり、自動車、バイク、自転車、歩行者が混在し、いつも接触しそうになり、人身事故につながる危険性が非常に高い。また、万願寺交差点から自転車で左側を通行する生徒には、下り坂でありスピードが出やすく、小学生などの歩行者が押しボタン信号左側より出てきて滞留するため、何度も注意喚起を促している。また、既設の各種ラインも消えかかっているところがある。</li> <li>法定速度を超過した自動車がよく通る。また、自転車や歩行者の通行を妨げる自動車もある。白ライン、横断歩道が消えかかっているところがある。万願寺西押しボタン信号付近は、下り坂と上り坂の合流点にもなっていたり、交差点近くの道路が特に狭小であったりする。</li> </ul>	○	○	○	○	○		3	大山警察署 土木管理課	○	○	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>【大山警察署】</li> <li>・横断歩道、一時停止等を点検しましたが、補修の必要性はないと判断しました。</li> <li>【土木管理課】</li> <li>・外側線の引き直しにつきましては、昨年度末に実施いたしました。</li> <li>・カラー舗装の塗り直しにつきましては、新規要望が各小中学校から多数要望いただいていることから、早期の実施は困難です。</li> </ul>	今後とも、管理状況の共有を期待します。		
城東中	1	市道	継続	善師野 善師野駅から清水交差点までの善師野川沿いの農道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・舗装されておらず、足場が悪く、通行しにくい。また、善師野川が隣接しており、大雨時は増水し大変危険である。</li> <li>・舗装されておらず、足場が悪く、毎年多くの生徒が転倒しけがをしている。</li> </ul>	○				○		1	土木管理課	○		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>【土木管理課】</li> <li>・来年度カラー舗装を実施できるよう予算要求しています。(通学路プログラム掲載)</li> <li>・フェンスの設置に関しては、幅員の都合もあり設置できません。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。			
城東中	2	県道	新規	善師野 清水交差点から城東中学校へ向かう道路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・橋が老朽化しており、危険である。令和元年度に滑り止めの補強工事をしていただいたものの、依然として危険である。</li> <li>・清水交差点からの進入は時間帯によってはできないが、地域の方や反対方向からの車もあるため注意が必要。その上、中学生にとっては上り坂になっているため、ある程度のスピードをつけて自転車に乗っている。お互いが気をつける必要があるが、カーブ地点が非常に道路が狭いため接触の危険がある。</li> </ul>	○				○		-	防災交通課 一宮建設事務所	○		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>【防災交通課】</li> <li>啓発看板：R5-22,23 設置：10/17</li> <li>内容：通学路 学童に注意 スピード落とし</li> <li>【一宮建設事務所】</li> <li>・令和4年度よりカラー塗装による注意喚起は事故件数と死傷事故率を検証して、国から指定を受けた箇所のみを施工しています。現在当該箇所は未指定です。</li> <li>・グリーンベルトについても、歩道がない部分への施工を対象としております。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。			

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答					内容	アドバイザー助言		
						歩道 整備	カラー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置				其 他	歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置			看 板 設 置	其 他
城東中	3	市道	新規	塔野地田口洞 城東中・城東小 の間の道路	・道幅が狭く、通学路のため児童、生徒、送迎の車が重なると大変危険である。朝の登校は愛知用水を通るルートで生徒が登校のため自転車通学の生徒と小学生が重なることはないが、下校時は小中学生の下校と車がすれ違いうことが有り、大変危険。 ・道幅が狭い上に、児童、生徒、車が重なる時間帯は大変危険である。	○												<ul style="list-style-type: none"> <li>【土木管理課】</li> <li>・カラー舗装の塗り直しにつきましては、新規要望が各小中学校から多数要望いただいていることから、早期の実施は困難です。</li> <li>・昨年度に通学路と認識いただくための「通学路注意」の塗布を行いました。</li> <li>【防災交通課】</li> <li>啓発看板については、土木常設から既存設置の啓発看板修繕要望の提出がありました。既に作成した啓発看板を土木常設員に渡し設置済みです。(PTAヒアリング時(8/30)に設置済と報告済)</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。			
城東中	4	市道	継続	四季の丘 四季の丘交差点 から西の歩道に 入り500mほど 先	・交差点から西へ歩道に入るがその先は車も通る道路となっており、カーブのところが見通しが悪い。 ・カーブがあり見通しが悪く、脇に側溝があって転倒した際に非常に危険。実際に転んでけがをした生徒もいる。													<ul style="list-style-type: none"> <li>【防災交通課】</li> <li>・原則として反射鏡は自動車同士の衝突防止を目的としています。</li> <li>歩行者、自転車を確認するための反射鏡設置については、道路反射鏡の設置は見送らせていただきますのでご理解ください。</li> <li>・現地を確認させていただきましたところ、北側踏切側からは、巾1.6m以下の車両、東側四季の丘交差点側からは車止めがあり、限定された車両のみ、西南側からは、大型でない車両は入って来られますが、車両の通過は少ないと感じました。また、道路側道に寄り気味に歩くと用水(蓋がない)のため側溝に落ちやすくなるため、学校から道路の端を歩かないようご指導いただければ側溝に落ちて怪我をすることは、減ってくると思います。</li> <li>・交差点が分かるよう交差点マーク、停止指導線が消えておりましたので設置しましたので、様子を見ていただきたいと思います。また、通過する車両と通学する生徒がお互いに譲り合うようご指導ください。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。			
南部中	1	市道	新規	●犬山市惣作 楽田東子ども未 来園の南、二の 宮川沿いの道と、 富岡荒井線が 交わる地点  ●犬山市野田2 9あたり NDSテクノロジー 総合センタと山 崎果樹出荷場を 結ぶ市道と富岡 荒井線が交わる 地点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富岡荒井線の東側の地域から南部中学校がある西側に渡る横断歩道が北の端と南の端にしかない。住宅を抜ける細い道を通すしか方法がなく、生徒の安全な登下校に支障を来している。また、安全を考慮すると、地域によっては学校に背を向けて南側の「上小針」の信号まで下らなければならず、時間のロスがある。富岡荒井線の西側には広い歩道が設置されているので、生徒の住居のできるだけ近いところで西側に渡したい。</li> <li>・新しい道路が作られるまでも、学校の西側の地域は道が入り組み、坂や道幅が狭いところが多くて、生徒の登下校は常に心配であった。大きな幹線道路が開通すると、その道を多くの車がスピードを上げて通行する。そこを安全に渡るには、横断歩道が信号がどうしても必要となる。</li> </ul>												<ul style="list-style-type: none"> <li>【犬山警察署】</li> <li>・二の宮川沿いの道は道路を計画する段階から要望があったが上小針信号に近いこと、勾配になっているため設置はできません。</li> <li>・山崎果樹出荷場の地点は薬師前交差点からの合流地点であり、車の交通量が多く事故も発生しており危険であるため横断歩道の設置はできない。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。				



# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答					アドバイザー助言						
						歩道 整備	カラー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置				その他	歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置		看 板 設 置	その他	内容			
東部中	1	市道	継続	羽黒『高見』の 交差点から北へ 向かう道路の横 断歩道 (羽黒小安 大 朋建設付近)	<ul style="list-style-type: none"> <li>高見の信号から北方向の次の信号まで距離があるため、南北に通行する車両の速度は速い。通学路に横断歩道はあるが、通行する車両の速度が出ており、横断しようとする生徒に対し、停車する車が少なく。</li> <li>生徒が横断しようとしている際、なかなか停車してもらえないという問題とともに、生徒の近くを車両が速い速度で通過していることも危険な問題だと捉えている。待っている生徒の場所から、ある程度の距離がある位置で横断歩道の存在を運転手が認識できれば、停車してもらえることが増えると考え。</li> <li>通行する生徒数は16名。</li> </ul>		○					○				1	土木管理課 防災交通課					○		<p>【土木管理課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>カラー舗装につきまして、各小中学校から多く要望をいただいております。要望箇所より危険度や利用者数を踏まえ優先順位をつけて実施していくこととなります。本箇所は幹線道路の横断箇所であるため、優先順位は高いと考えておりますので、なるべく早く実施できるよう進めてまいります。(通学路プログラム掲載)</li> </ul> <p>【防災交通課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>啓発看板については、電話にて教頭先生に要望内容の聞き取りの際、不要との申し出あり。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。 横断歩道では、歩行者として横断の意思があることをドライバー側に示す動作を工夫してください。
東部中	2	市道	継続	県道188号線 『赤坂』の信号 東側20mの市 道付近 (堂ヶ洞 緑ヶ 丘方面からの道 路との交差点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>この交差点は、特に朝の時間に、緑ヶ丘地区から坂道を下ってくる乗用車の通行が多い。通行の際、前原・前原台方面から自転車登校をする生徒との接触の可能性が高い。</li> <li>この場所を通行する乗用車は『止まれ』の標識で一時停止するものの、坂道を下ってくるため、各車が減速をするタイミングは若干遅めである。その様子を日々見ている地域の保護者からは、事故の危険性があるとの報告が今年度も寄せられた。地域から毎年出される要望であるため、早急に改善を受けているため。</li> <li>通行する生徒数は12名。</li> </ul>		○									3	土木管理課					○		<p>【土木管理課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>カラー舗装につきまして、各小中学校から多く要望をいただいております。要望箇所より危険度や利用者数を踏まえ優先順位をつけて実施していくこととなります。(通学路プログラム掲載)</li> <li>そのため、今年度は外側線、道路中央線、ゼブラゾーンの復旧を行い、車の導線が明確にわかるよう対策を実施しました。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。
東部中	3	市道	新規	主要地方道多治 見犬山線の長者 町から東へ池野 方面へ向かう道 路の交差点 (長者町5丁目 付近)	<ul style="list-style-type: none"> <li>主要地方道多治見犬山線の長者町から東へ池野方面へ向かう道路との交差点であり、下り坂となっているため、通行する車両の速度は速い。止まれの標識はあるが、自転車で通行しようとする生徒の歩道に対し、停車線が近く、しっかりと一時停止をしない車両もある。</li> <li>生徒が自転車で横断しようとする際、一時停車していない車両があるという問題とともに、安全を確認しないで、生徒の近くを車両が通過していくことも危険な問題だと捉えている。通学路であることや生徒が通行することを、運転手が認識できれば、確実に停車することが増えると考え。</li> <li>通行する生徒数は11名。</li> </ul>		○										-	土木管理課 防災交通課					○	<p>【土木管理課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>カラー舗装につきまして、各小中学校から多く要望をいただいております。要望箇所より危険度や利用者数を踏まえ優先順位をつけて実施していくこととなります。(通学路プログラム掲載)</li> </ul> <p>【防災交通課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>啓発看板：R5-39 設置：11/21</li> <li>内容：一時停止 左右確認 歩行者自転車に注意</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。

# 令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料1

学校名	要望順位	道路種別	要望種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望順位	担当部署	担当部署からの回答								
						歩道 整備	カラー 化	外 側線 設置	横 断歩 道設 置	看 板 設 置				その他	歩道 整備	カラー 化	外 側線 設置	横 断歩 道設 置	看 板 設 置	その他	内容	アドバイザー助言
東部中	4	市道	継続	「味鹿」の交差点から「赤坂」の信号にかけての直線道路(羽黒堂ヶ洞)	<ul style="list-style-type: none"> <li>この場所は前原台方面の生徒が自転車で登下校する道路である。LEDの街灯が設置されているものの、設置箇所が少なく明るさも不十分である。また、通行する歩道横には雑木林があり、毎年枯葉が茂ることで生徒の通行を妨げてしまったり、冬場には街灯の光を遮ってしまう。</li> <li>この道路は見通しが良く、歩道も設置されているが、歩道横の雑木林が枝葉を大いに伸ばすため、生徒の通行の妨げになるとの連絡が毎年複数学校に寄せられている。市によって枝葉の剪定が適宜行われているが、枝葉の伸びは予想以上に早く、かつ広範囲に渡るため、日没が早い冬場は設置されている街灯の光を弱めてしまい、生徒が暗い道を下校していくことに危険を感じる。</li> <li>通行する生徒数は44名。</li> </ul>							5	土木管理課						<ul style="list-style-type: none"> <li>【土木管理課】</li> <li>本路線に設置されている電柱に街灯が設置されていない箇所につきまして、電柱管理者に街灯の添架が可能か確認を行っており、可能であれば年度末までに設置いたします。</li> <li>街灯の光量につきましては、現在設置されている街灯が規格として最大のものになります。</li> <li>○ 周辺の樹木剪定等で街灯の光が広がるよう対策していきます。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。		
東部中	5	市道	新規	主要地方道多治見犬山線稲干場池付近の道路(池野字稲干場)	<ul style="list-style-type: none"> <li>この道路は連続したカーブとなっており、道幅が狭く見通しもよくない。また、生徒が登校する朝の時間帯に交通量が比較的多く、通行する車両は速い速度で走り抜けている。長者町や富士の生徒が徒歩通学で利用する道路である。</li> <li>見通しがよくない上、徒歩通学をする生徒の近くを速度の速い車両が通行するため、接触事故の危険性がある。歩道と車道の境目の線が消えかけており、近隣の保護者からは心配の声が複数寄せられている。歩行者や横断歩道の存在を通行する車両に明確に知らせ、原則を促すことが必要である。</li> <li>通行する生徒数は48名。</li> </ul>								-	土木管理課 防災交通課					<ul style="list-style-type: none"> <li>【土木管理課】</li> <li>カラー舗装につきまして、各小中学校から多く要望をいただいております。要望箇所より危険度や利用者数を踏まえ優先順位をつけて実施していくこととなります。本箇所は幹線道路の横断箇所であるため、優先順位は高いと考えておりますので、なるべく早く実施できるよう進めてまいります。(通学路プログラム掲載)</li> <li>【防災交通課】</li> <li>啓発看板については、電話にて聞き取りの際、不要との申し出あり。</li> </ul>	引き続き、安全指導をお願いします。		